



フルHDドーム型 IPネットワークカメラ

Viewla[®] IPC-19p
ビューラ

取扱説明書

Ver.2201



目次

目次

1.	はじめに（主な機能のご紹介）	1
2.	同梱品の確認	3
3.	ハードウェアと使用方法	4
▶	製品各部の名称と機能	4
▶	壁、天井への設置方法	6
▶	レンズの可動域について	7
▶	microSD カードの挿入方法	7
▶	レンズのピント調整手順	8
▶	四隅の黒い淵の解消方法	9
▶	インストールと使用方法	9
4.	IPC-19p のリセット	15
▶	工場出荷時の設定に戻す	15
5.	仕様	16
6.	付録	18
▶	A. 同時に接続可能なユーザー数	18
▶	B. 品質について	18
▶	C. トラブルシューティング	19
▶	D. micro SD カード録画について	21

図表一覧**図表一覧**

図 2-1 : IPC-19p 本体	3
図 2-2 : ID・パスワードカード	3
図 2-3 : かんたんインストールガイド (A3 両面)	3
図 2-4 : LAN ケーブル (1.5m)	3
図 2-5 : ゴムスペーサー×3	3
図 2-6 : 設置用台紙	3
図 2-7 : 特殊ドライバー ネジ・アンカー×3	3
図 2-8 : 電源アダプター (1.5m)	3
図 2-9 : カメラ作動中ステッカー	3
図 2-10 : ケーブル用防水キャップ一式	3
図 3-1 : 正面各部	4
図 3-2 : 側面各部	5
図 3-3 : 壁、天井への設置方法	6
図 3-4 : レンズの可動域	7
図 3-5 : microSD カードの挿入方法	7
図 3-6 : レンズのピント調整手順	8
図 3-7 : 四隅の黒い淵の解消方法	9
図 3-8 : IPC-19p 接続図 1	10
図 3-9 : IPC-19p 接続図 2	10
図 3-10 : CamView ダウンロードページ	11
図 3-11 : Windows エラー画面	12
図 3-13 : ID・パスワードカード	12
図 3-14 : CamView 動作ウィンドウ	13
図 3-15 : パスワード入力ウィンドウ	13
図 3-16 : カメラ追加ウィンドウ	14
図 4-1 : リセットボタン	15

1. はじめに（主な機能のご紹介）

IPC-19p は、Windows パソコンや iPhone、iPad、Android スマートフォン・タブレットから 24 時間視聴できます。

● 基本設定は 3 ステップ

1. IPC-19p をネットワークに接続
2. アプリを端末にダウンロード
3. カメラ ID・パスワードを入力し、映像を確認

● ワイドアングル フル HD

IPC-19p の水平画角は 120°あり、1920×1080 ピクセルのフル HD 出力に対応しています。高画質で一度に広範囲をご覧いただけます。

● PoE 給電対応（→p.8）

LAN ケーブル 1 本で電源供給とデータ通信を行える PoE に対応しています。給電機器（PoE 給電スイッチングハブや PoE インジェクターなど）から受電でき、電源配線が不要です。（カメラから給電機器までの距離は 100m 以内にしてください。）

● 電源アダプターからの電源供給も可能（→p.8）

PoE 給電以外にも 12V アダプターから電源供給が可能です。設置環境に合った接続方法をお選びいただけます。

● 防水・防塵の屋外用 IP カメラ（防水規格：IP66）

粉塵の侵入がなく、全方向から水の噴流を 3 分間受け続けても内部が浸水しない構造です。水の噴流に晒され続けるような環境でない限り、雨の当たる場所にも設置していただけます。（カメラ本体の LAN ケーブル部ならびに付属品は、防水仕様ではありません。）

● microSD カード録画対応

IPC-19p 本体のスロットに microSD カードを挿し込めば、手軽に映像を録画することができます。録画した映像は、遠隔で再生可能です。また、動きや音を検知した時だけ録画するセンサー録画機能もあり、保存容量を節約できます。センサー録画は検知から 5 秒さかのぼってスタートし、30 秒間録画するので、検知の瞬間を捉えることができます。

● プッシュ通知

IPC-19p が物の動きを検知し、iPhone・iPad・Android 端末へ通知します。

はじめに（主な機能のご紹介）

● 商品を設置する前に確認しておくこと

IPC-19p はインターネットに接続して使用します。IPC-19p の映像を離れた場所からご覧になるには、IPC-19p を設置する環境にインターネット回線が必要です。

また、IPC-19p は、インターネットの上り回線を使用します。通常のご利用の場合、上り回線速度が常に **3Mbps 以上^{※1}** 確保できる環境を推奨します。ADSL やケーブルインターネットでは上り回線が不十分なことが多いので、ご契約内容^{※2}をよく確認してください。

※1 IPC-19p 1 台あたり。複数台同時に視聴する場合は台数分の速度が必要です。

(例: 同一ネットワークにカメラ 4 台を設置し、遠隔地から同時視聴する場合 : $3\text{Mbps}/\text{台} \times 4 \text{ 台} = 12\text{Mbps}$ の上り回線速度を推奨)

※2 契約上の最大速度と実際の速度は異なりますのでご注意ください。

例えば、サービス内容が上り最大 3Mbps となっている場合、実際の速度が 3Mbps となることはまずあり得ません。実際の回線速度はスピード測定サイトなどをを利用して測定することができます。

※ ご使用にあたってのご注意

◆ NAS 録画の際は、ファームウェアを最新バージョンに更新してからご利用ください。

※最新ファームウェアは、ソリッドカメラ HP (<https://www.solidcamera.net/>) にて確認していただけます。

◆ Viewla シリーズはインターネットに接続して使用する IP ネットワークカメラです。ネットワーク環境のない場所での動作は保証いたしません。

◆ 本製品は侵入や盗難等を防止する用途を目的としたものではありません。防犯用に設置したことによる事件・事故および損害の発生等については、当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

◆ 本製品は介護、医療等の専用監視用ではありません。これらによる利用の結果生じた事件・事故および損害の発生等については、当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

同梱品の確認

2. 同梱品の確認

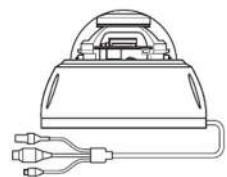


図 2-1 : IPC-19p 本体

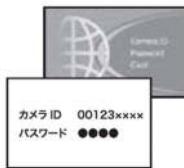


図 2-2 : ID・パスワードカード

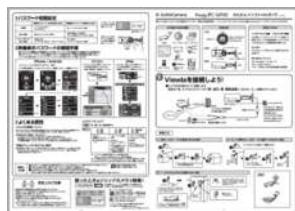


図 2-3 : かんたんインストールガイド
(A3 両面)



図 2-4 : LAN ケーブル (1.5m)



図 2-5 : ゴムスペーサー×3

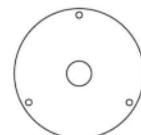


図 2-6 : 設置用台紙

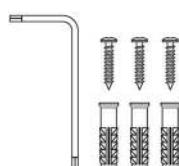


図 2-7 : 特殊ドライバー
ネジ・アンカー×3



図 2-8 : 電源アダプター (1.5m)



図 2-9 : カメラ作動中ステッカー

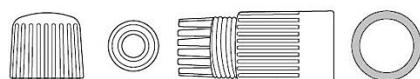


図 2-10 : ケーブル用防水キャップ一式

3. ハードウェアと使用方法

▶ 製品各部の名称と機能

〈正面〉

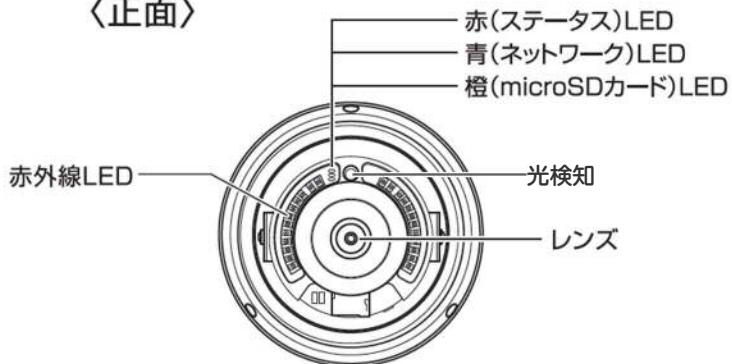


図 3-1：正面各部

赤(ステータス)LED

インターネットへの接続状態を表示します。
正常接続時は点灯し、接続に問題のある時は点滅します。

青(ネットワーク)LED

ネットワークへの接続状態を表示します。LAN ケーブルが接続されると点灯し、パケット送受信時にチカチカと点滅します。

橙(microSD カード)LED

microSD カードの録画状態を表示します。
microSD カードを挿入すると点灯し、録画中は高速点滅します。

光検知

昼・夜間モードの自動切り替えに使用します。

赤外線 LED

夜間モード時に赤外線を発光します（視野 10m）。

レンズ

本体内蔵レンズの焦点有効距離は 50 cm～∞です。

ハードウェアと使用方法

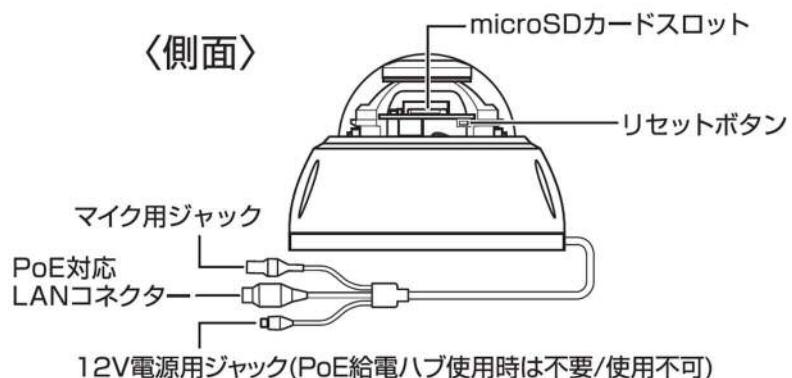


図 3-2：側面各部

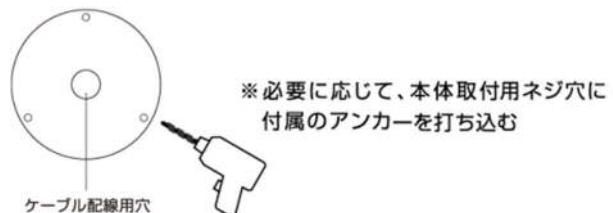
microSD カードスロット	録画用の microSD カードを挿入します。 容量 64GB の microSD カード (SDXC) まで対応しています。microSD カードは、class10 以上を推奨しています。
リセットボタン	IPC-19p を工場出荷時の設定に戻すためのボタンです。3 秒以上押してください。通常、管理者ユーザー名や管理者パスワードを忘れた際に使います。詳しくは 12 ページをご覧ください。
マイク用ジャック	外付けマイク用接続端子を挿入できます。(RCA 端子)
PoE 対応 LAN コネクター	LAN ケーブルを挿しこみます。LAN ケーブルが接続されると、正面の青 LED が点灯・点滅します。PoE 給電スイッチングハブも使用できます。
12V 電源用ジャック	使用可能な電源は 12V、1.0A です。必ず専用の電源アダプターをお使いください。PoE 給電時は不要/使用不可です。

ハードウェアと使用方法

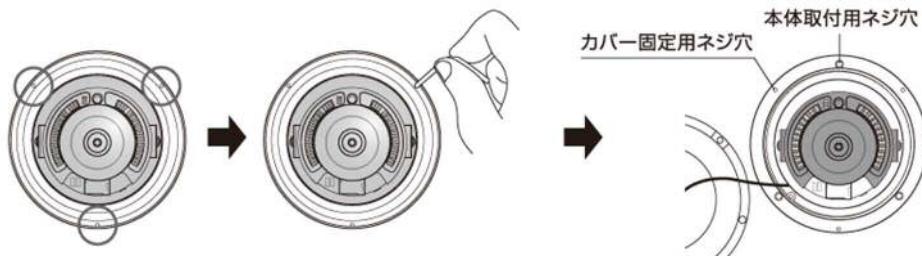
➡ 壁、天井への設置方法

以下の図の通りです。当社ホームページのダウンロードコーナー内〈設置図 - IPC-19p〉 (https://www.solidcamera.net/files/Guide_19_mounting.pdf) にも掲載しております。

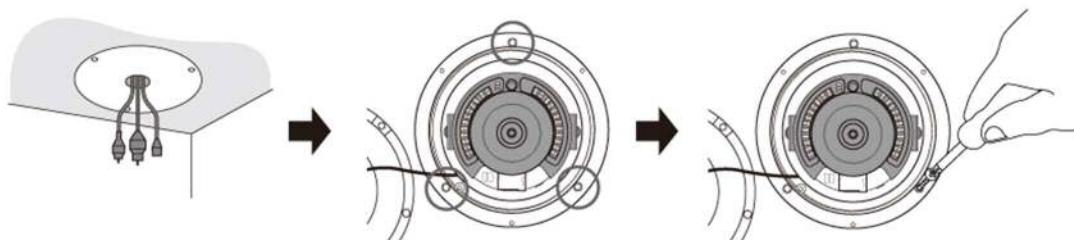
- ① カメラ設置場所に付属の台紙を貼る。
- ② 本体取付用ネジ穴（3箇所）とケーブル配線用穴を開ける。



- ③ ドームカバーを留めているカバー固定用ネジ（3箇所）を付属の特殊ドライバーで外す。
※カバー固定用ネジはカバー本体から脱落しない仕様になっております。



- ④ 2で開けたケーブル配線用穴からケーブルを引き出しておき、8ページの配線図を元に予め接続し、本体取付用ネジで固定する。



- ⑤ レンズの角度を調節する。
- ⑥ ドームカバーを被せて3箇所をカバー固定用ネジで留める。

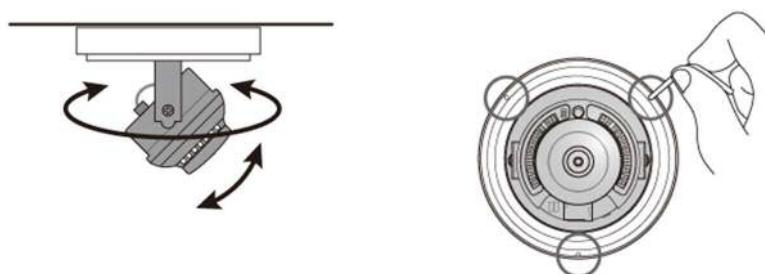


図 3-3：壁、天井への設置方法

ハードウェアと使用方法

➡ レンズの可動域について

IPC-19p はドームカバーを外し、手動で動かして調整します。

※アプリケーションからのレンズの操作はできません。

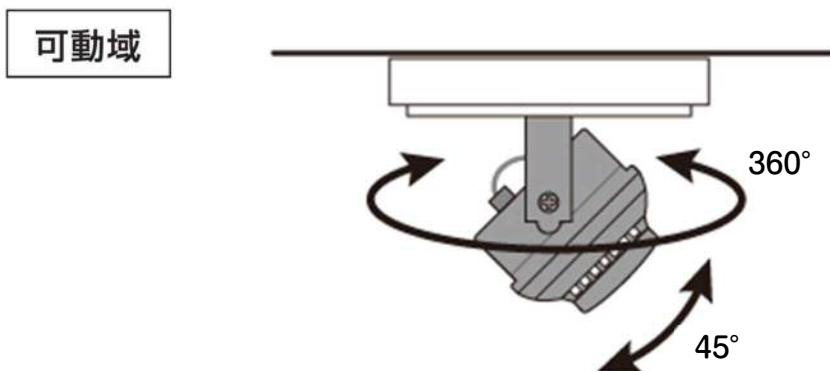


図 3-4 : レンズの可動域

➡ microSD カードの挿入方法

ドームカバーを外した状態で、microSD カードの抜き差しが可能です。

※microSD カードの挿入方向にご注意ください。

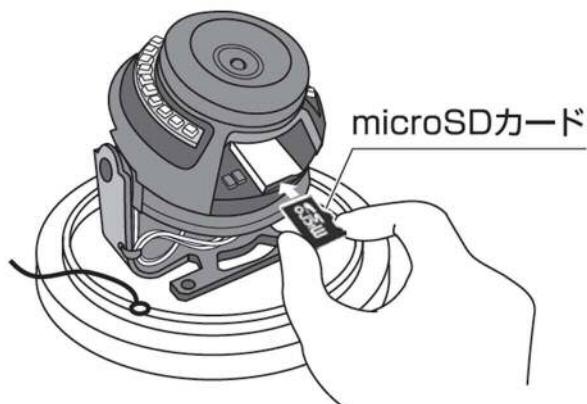


図 3-5 : microSD カードの挿入方法

ハードウェアと使用方法

➡ レンズのピント調整手順

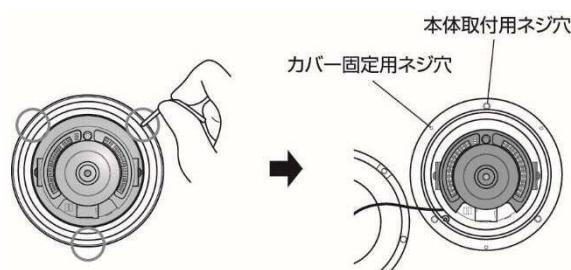
ドーム部分の清掃をしてもぼやけが解消しない場合にご実施ください。

設置時にレンズに触ると、
ピントがずれてしまうこと
があります。

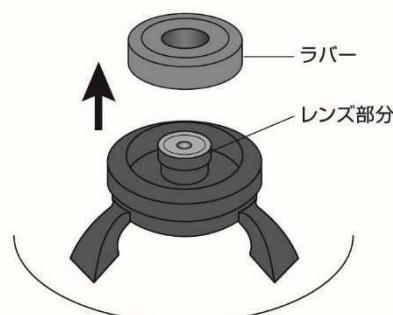


► 調整方法

- ドームカバーを留めているカバー固定用ネジ(3箇所)を付属の特殊ドライバーで外します。
※カバー固定用ネジはカバー本体から脱落しない仕様になっております。



- レンズのラバーを外すとレンズ自体がむき出しの状態になります。



- レンズ部分を左右に回し、ピントを調整してください。
※左に回しそすぎると、レンズ部分が外れてしましますのでご注意下さい。

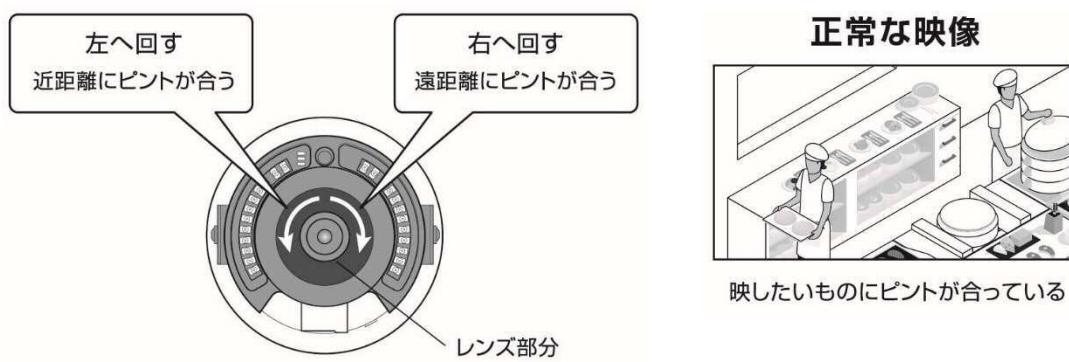
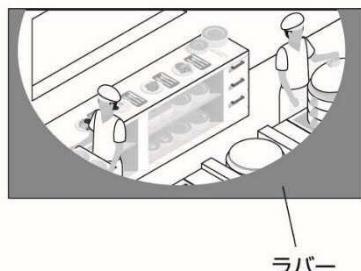


図 3-6：レンズのピント調整手順

ハードウェアと使用方法

➡ 四隅の黒い淵の解消方法

ラバーが映り込むとこのような映像になります。



カメラのラバーがずれたり、浮いたりしていると
カメラの映像に映り込むことがあります。

▶ 解消方法

ラバーの内側を押し込み、調整してください。



図 3-7：四隅の黒い淵の解消方法

➡ インストールと使用方法

IPC-19p を接続して、映像を見てみましょう。ここでは、Windowsパソコンを使った操作方法を説明します。

必要な手順は次の 3 つです。

1. IPC-19p をネットワークに接続する
2. パソコンに CamView をインストールする
3. カメラリストにカメラ名・カメラ ID・パスワードを追加する

ハードウェアと使用方法

● IPC-19p をネットワークに接続する

IPC-19p は、PoE 給電スイッチングハブを使用した PoE 給電の方法（図：3-6）と、電源アダプターと LAN ケーブルを使用した方法（図：3-7）の 2 通りの接続方法があります。

IPC-19p は DHCP 機能を使う様に初期設定されています。通常、ルーターの DHCP 機能は ON になっていますので、IPC-19p はすぐにインターネットに接続することができます。

インターネット接続が確立されると、本体の赤 LED が点灯します。

※ 赤 LED が点滅する場合は、当社ホームページの〈故障かな？と思ったら〉

[（https://www.solidcamera.net/cgi/help/trouble/index.cgi）](https://www.solidcamera.net/cgi/help/trouble/index.cgi) を参照してください。

▶ PoE 給電時の接続図

※ PoE 接続の際は、電源アダプターは使用しないでください。

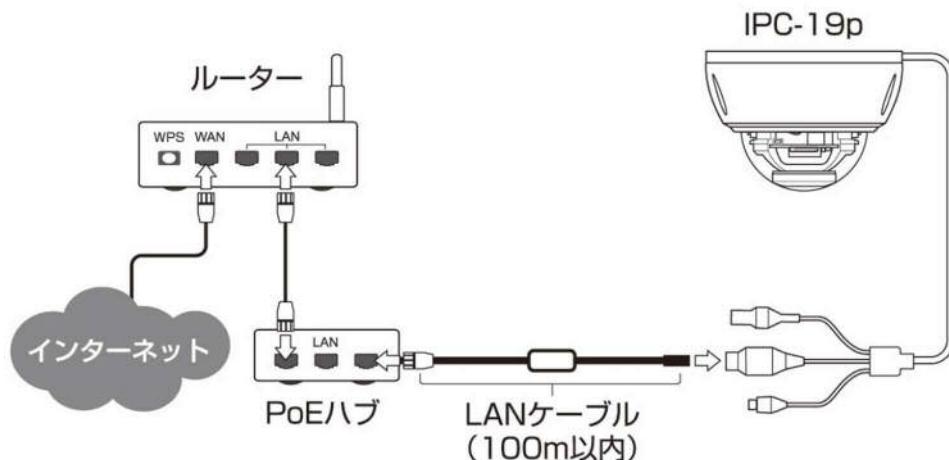


図 3-8 : IPC-19p 接続図 1

▶ 電源アダプター使用時の接続図

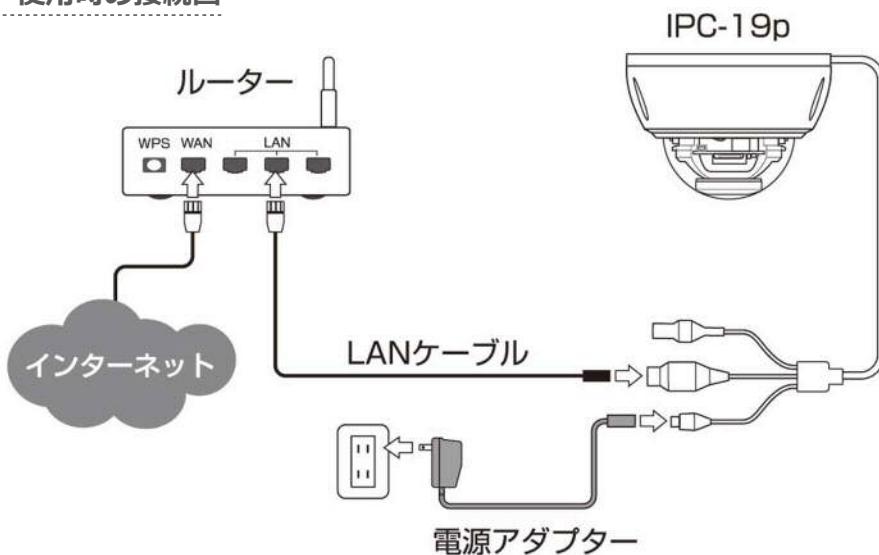


図 3-9 : IPC-19p 接続図 2

ハードウェアと使用方法

● WindowsパソコンにCamViewをインストールする

ソリッドカメラのホームページのダウンロードページ内 (<https://www.solidcamera.net/download/>) より、[CamView & CamPlay] をダウンロードします。ダウンロードしたファイルを解凍（展開）し、インストールを行います。インストールウィンドウが開いたら [Japanese] を選択し、[次へ] ボタンを押してインストールを続行してください。



図 3-10 : CamView ダウンロードページ

ハードウェアと使用方法

以下の画面が表示されたら [詳細情報] をクリックし、右下に表示された [実行] をクリックします。

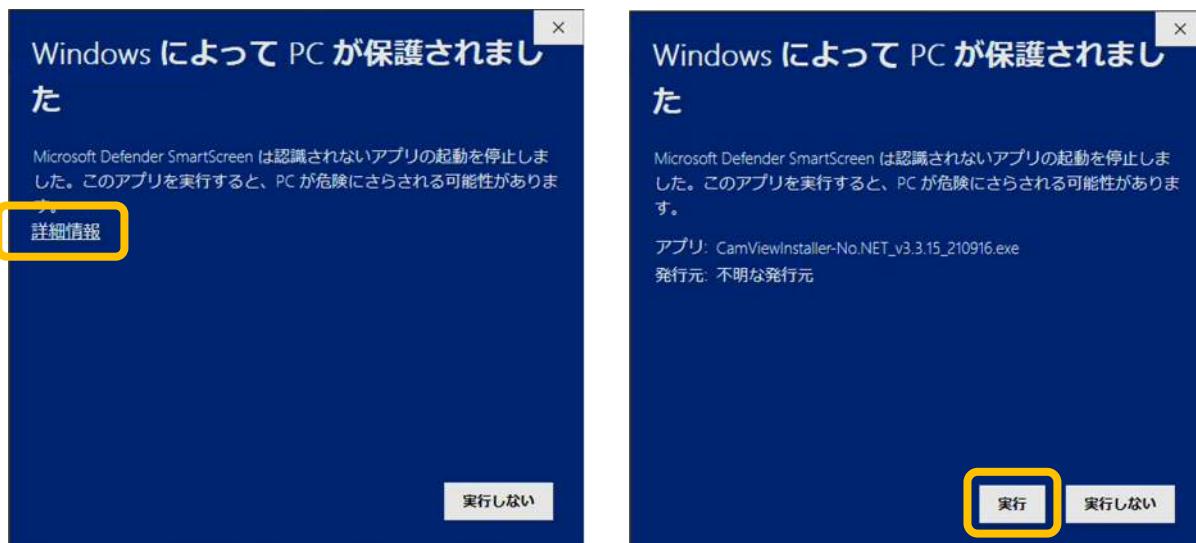


図 3-11 : Windows エラー画面

インストールが完了すると、CamView のアイコンがデスクトップに作成されます。

このアイコンをダブルクリックすると、CamView が起動します。

※CamView 取扱説明書にもインストール方法の詳細を掲載しています。



図 3-12 : CamView アイコン

● (IPC-19p と同じ LAN 内から) CamView で映像を見る

パソコンと IPC-19p が同じネットワークに接続されていれば、カメラ ID が CamView の〈オートサーチ〉欄に自動的に表示されます（図：3-10）。

映像を見る際は、表示されたカメラ ID をダブルクリックしてください。

パスワード入力ウィンドウが開くので（図：3-11）、ID・パスワードカード（図：3-9）のパスワードを入力し、[OK] をクリックすると映像が表示されます。



図 3-13 : ID・パスワードカード

ハードウェアと使用方法



図 3-14 : CamView 動作ウィンドウ

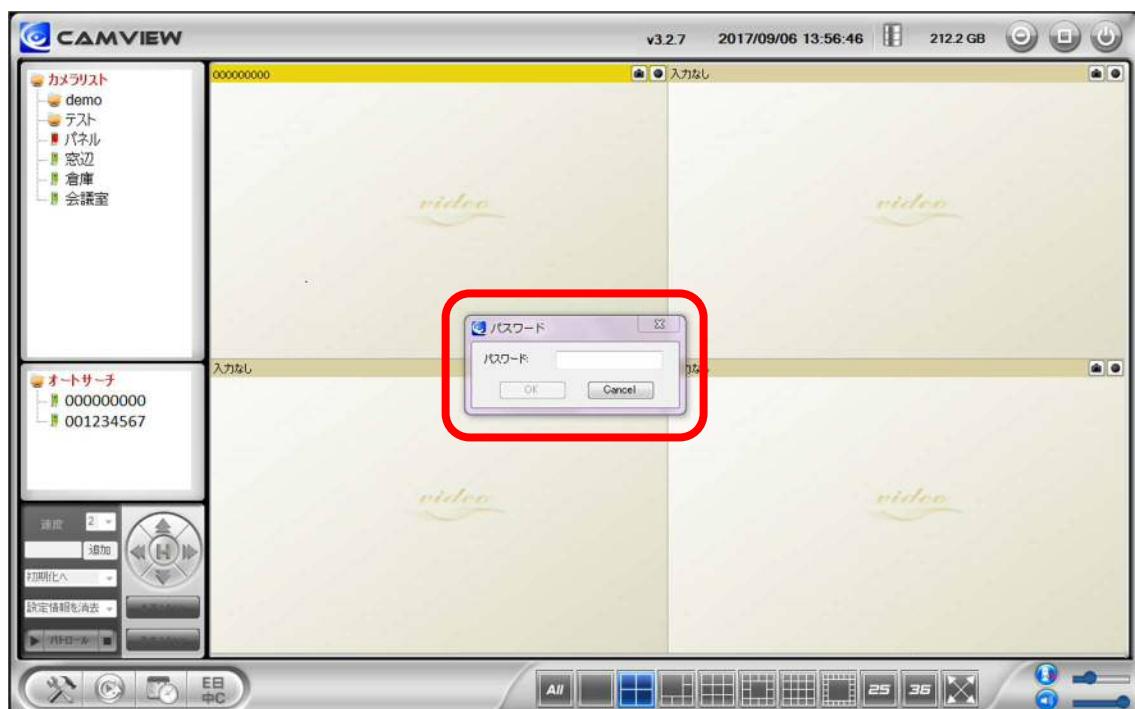


図 3-15 : パスワード入力ウィンドウ

ハードウェアと使用方法

▶ 補足

- ◆ 〈オートサーチ〉欄にカメラ ID が表示されない場合は、[オートサーチ] の文字をダブルクリックすると、LAN 内の Viewla シリーズ（IP カメラ）を再検索できます。
- ◆ 視聴用パスワードは WEB 設定および各アプリケーションから変更できます。詳しくは当社ホームページのダウンロードページ内にある、資料〈視聴用パスワードの変更方法〉(https://www.solidcamera.net/download/file/gen_IDPW_change.pdf)や各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- ◆ CamView のその他の機能については CamView 取扱説明書を参照してください。
- ◆ スマートフォン・タブレットでご覧になる場合は、各端末用のアプリをダウンロードしてください。視聴アプリは、全て無料でダウンロードできます。

スマートフォン・タブレット端末用アプリ

端末	アプリ名	ダウンロード元
iPhone	Viewla	App Store
Android	Viewla	Play ストア
iPad	mCamView HD	App Store

● (IPC-19p と異なるネットワークから) CamView で映像を見る

離れた場所から映像を見るには、まず、カメラをカメラリストに追加します。

1. CamView 画面左上にある [カメラリスト] を右クリックし、[新しいカメラを追加] を選択し、カメラ追加ウィンドウ（図：3-12）を開いてください。
2. 任意の名前、カメラ ID（半角数字）、パスワード（半角英数字）を入力すると、カメラがカメラリストに追加されます。
3. 追加されたカメラをダブルクリックすると映像が表示されます。



図 3-16 : カメラ追加ウィンドウ

IPC-19p のリセット

4. IPC-19p のリセット

▶ 工場出荷時の設定に戻す

WEB 設定へのログインパスワードを忘れるなど、何らかの理由により IPC-19p を工場出荷時の設定に戻す必要がある場合は、IPC-19p の電源が入った状態でドームカバーを外し本体側面のリセットボタンを 3 秒以上押してください。

その際、自動的に再起動するため、LED ランプが一度消え、再度点灯・点滅し直します。IPC-19p は工場出荷時の設定に戻ります。

工場出荷時の設定に戻った後は、WEB 設定ログインアカウントが「**admin**（パスワードなし）」、視聴用パスワードが「**ipcam**」となります（カメラ ID は変更されません）。また、録画やスケジュールなどの設定が全て初期化されます。

■ IPC-19p をリセットした場合

	カメラ ID/管理者ユーザー名	パスワード
視聴用パスワード	(カメラ ID) 変更なし	ipcam
管理者パスワード	(管理者ユーザー名) admin	(なし)

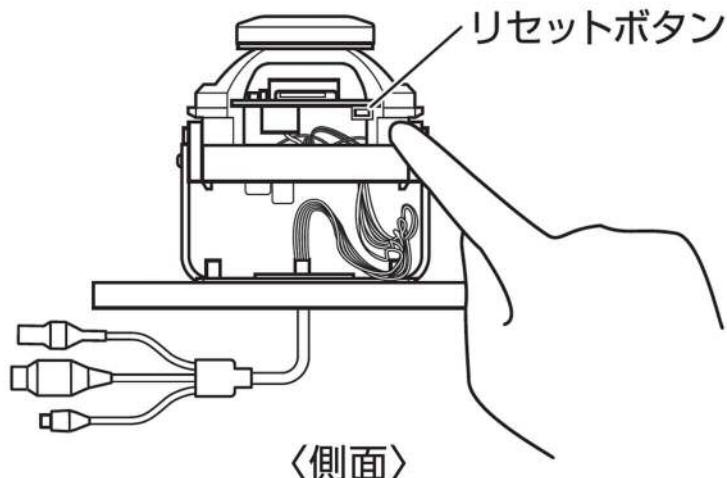


図 4-1：リセットボタン

仕様**5. 仕様**

モデル	PoE 対応ドーム型カメラ
電力	PoE または DC12V/1A
プロセッサー	RISC CPU、ハードウェアのビデオ処理及び圧縮
PoE 規格	IEEE 802.3af、IEEE 802.3at 準拠
イーサネット規格	IEEE 802.3u (100BASE-TX)、IEEE 802.3i (10BASE-T)
ネットワークインターフェース	PoE (Power over Ethernet) 対応、Auto-MDIX、RJ-45
ハウジング	保護等級 IP66 (カメラ本体の LAN ケーブル部ならびに付属品は、防水仕様ではありません。)
イメージセンサー	RGB 2Mega 1/2.7 インチ CMOS デイ&ナイト セパレートセンサー 自動露出コントロール、自動ホワイトバランス、自動増幅コントロール、自動明るさコントロール
光感度	赤外線無効時 : 0.2 Lux 赤外線有効時 : 0 Lux (視野 10m) ※自動照度コントロール (設定により低照度環境下で自動的に赤外線をオンにします)
赤外線 LED	IR LED 20 個
レンズ	M12 2.8mm、F2.0、水平画角 : 120°、固定アイリス フォーカス範囲 : 50cm～∞
ボタン	工場出荷時設定に戻すリセットボタン 1 個
microSD カード	ローカルビデオストレージ用 microSD カードインターフェース 最大 64GB まで対応 (Class10 以上推奨)
インジケーター	インターネット接続状態表示用 LED インターフェース 1 個 イーサネット接続表示用 LED インターフェース 1 個 microSD カード録画状態表示用 LED インターフェース 1 個
映像圧縮形式	H.264、ハイプロファイル
ビデオストリーミング	Windows パソコンとモバイル各々の解像度・帯域幅・フレームレート設定可能 (自動設定も可能)
解像度	ノーマルモード時 : 1920×1080 (FullHD)、1280×720、640×360 (HVGAW) モバイルモード時 : 1280×720、640×360 (HVGAW)
画像設定	ノーマルモード時 : 64K、128K、256K、512K、768K、1M、1.2M、1.5M、2M、3Mbps モバイルモード時 : 32K、64K、128K、192K、256K、512K、768K、1M、1.2M、1.5Mbps フレームレート : 1～5、10、15、20、25、30fps (自動設定も可能)
音声	外付けマイク用接続端子 (RCA 端子) オーディオ圧縮 : G.711

仕様

セキュリティ	管理者ユーザー名・パスワード保護 カメラ ID・パスワード保護
運用、管理	カメラ ID・パスワードによる Plug & Play ビデオアクセス＆マルチカメラ管理用ビデオ管理ソフト（CamView、mCamViewHD、Viewla） FTP 経由ファームウェアの更新
アクセサリー（付属品）	電源アダプター（1.5m）、LAN ケーブル（ストレート 1.5m）、設置用台紙、ゴムスペーサー、 本体取付用ネジ・アンカー、特殊ドライバー、かんたんインストールガイド、ID・パスワードカード、 カメラ作動中ステッカー、ケーブル用防水キャップ
アプリケーション	Windows 用 Viewla シリーズ 36 台同時視聴アプリ（CamView） iPad 用 Viewla シリーズ 6 台同時視聴アプリ（mCamViewHD） iOS/Android 用 Viewla シリーズ 4 台視聴アプリ（Viewla）
同時接続ユーザー数	最大 8 ユーザー
アラーム通知機能	動体検知と、音声検出でのイベントトリガー FTP またはメールによる JPEG イメージの通信・アップロード iPhone・iPad・Android のお知らせ機能（Viewla、mCamViewHD のみ）
カメラ本体サイズ・重量	H90 × W120 × D120mm、449 g（本体のみ）*アダプター重量含まず
動作条件	起動時：-20～50°C 作動時：-30～50°C

6. 付録

► A. 同時に接続可能なユーザー数

IPC-19p 1 台に対し、同時に接続可能なユーザー数は最大 8 ユーザーです。但し、IPC-19p を接続しているインターネットの上り回線速度が不足していると、同時に接続可能なユーザー数は減少します。なお、micro SD カードへの録画は 1 ユーザー、NAS への録画は 2 ユーザーとしてカウントされます。

► B 品質について

動画の品質について

動画の品質は映像設定とネットワーク品質により決定します。動画品質を向上させるには、基本的に解像度とフレームレートを上げますが、インターネットを通して動画を視聴する場合は、お使いのインターネットの回線速度（帯域幅）に合わせて設定を行う必要があります。

IPC-19p の〈回線速度〉の設定に、実際の回線速度が満たない場合、動画品質が非常に悪くなることがあります。最高の動画品質を得るには光回線を引いた上で、IPC-19p の〈回線速度〉の設定を実際の回線速度よりもやや低めに設定してください。

また、複数のユーザーが 1 台のカメラ映像を同時に表示する際は、ユーザー数×〈回線速度〉の帯域幅が必要となることにもご注意ください。

➡ C. トラブルシューティング

パスワードを忘れたり、ID・パスワードを紛失したりした場合は？

A： 最も簡単な解決方法は IPC-19p を工場出荷時の設定に戻すことです。IPC-19p のリセットボタンを 3 秒以上押した後に離します。すると IPC-19p は工場出荷時の設定に戻り、管理者アカウントは「admin」、パスワードは空欄、視聴用パスワードは「ipcam」に変更されます。
(→p.12 参照)

また WEB 設定にログインすることで、カメラ ID と視聴用パスワードの確認、および視聴用パスワードの変更ができます。

当社ホームページのダウンロードページ内の資料〈視聴用パスワードの変更方法〉

(https://www.solidcamera.net/files/password_change.pdf) をご参照ください。

赤 LED が点滅しているのですが？

A： 正常にインターネットに接続されていれば、IPC-19p の赤 LED は常時点灯します。低速点滅している場合、何らかのネットワーク障害が発生している可能性があります。ネットワーク接続の状況を確認の上、当社ホームページの【お客様サポート】
(<https://www.solidcamera.net/help/>) 内【故障かな？と思ったら】の【カメラオフライン】→【カメラ本体の LED ランプの確認】をご参照ください。

IPC-19p で映像を表示できる最大距離は？

A： IPC-19p で遠くにあるものを表示するにあたって、クリアな映像が得られるかは物体の大きさによります。通常、同じ距離にあって目ではっきりと捉えられるものは、IPC-19p でも同じように捉えることができます。

有効焦点を調整できますか？

A： IPC-19p の有効焦点は 50cm から無限大に設定されているため、ほとんどの状況でクリアな映像が見られます。有効焦点を調整する必要はありません。

IPC-19p のレンズの視野角は何度ですか？

A： 水平画角 120 度です。詳細は、当社ホームページのダウンロードコーナーの〈Viewla シリーズの視野角〉(https://www.solidcamera.net/files/angle_of_view.pdf) をご参照ください。

IPC-19p から音声が聞けなくなったときは？

- A : IPC-19p は外付けマイク用接続端子を接続しないと映像の音声が聞こえません。外付けマイク用接続端子を接続したにも関わらず、CamView で映像が表示されていても音声が聞こえない場合は、下記を確認してください。
- (1) パソコンのスピーカーはオンになっていますか？パソコンで任意の動画ファイルを開くと確認できます。
 - (2) IPC-19p のマイクは有効に設定されていますか？WEB 設定にて [映像] の [映像設定] を開き、[音声有効] を選択してください。
 - (3) 外部マイクが正常に接続されていますか？接触不良ではないか等を確認してください。

遠隔で映像表示はできますが、画質が悪く、時々途切れ自動的に再接続します。

- A : 回線速度が不足している可能性があります。IPC-19p の回線速度設定を下げてお試しください。IPC-19p の回線速度は CamView あるいは WEB 設定にログインして変更することができます。

IPC-19p に録画機能はありますか？

- A : 別媒体への録画が可能です。カメラ本体には録画できません。IPC-19p の映像・音声は micro SD カードや NAS に保存することが可能です。長期間の録画をしておきたい場合は、NAS を推奨しています。保存した映像・音声の再生は各アプリから行えます。

LAN ケーブルで Windows パソコンと IPC-19p を直接繋ぐことはできますか？

- A : 可能です。但し、この方法では他の端末からは映像を表示できませんので、ご注意ください。IPC-19p をパソコンに直接 LAN ケーブルで接続すると、IPC-19p は自動的にオート IP という IP アドレス (169.254.xxx.xxx) を使用します。パソコンが DHCP に設定されている場合、パソコンもオート IP を使用しますが、これには IPC-19p とパソコンの接続の後、しばらくかかります。（この時、パソコンの Wi-Fi は必ず無効にしておいてください。）IPC-19p がパソコンに接続された後、しばらくすると、CamView から IPC-19p にアクセスできます。〈オートサーチ〉にカメラ ID が表示され、カメラ ID をダブルクリックしパスワードを入力すると映像が表示されます。

➡ D. micro SD カード録画について

microSD カード録画が突然停止する現象が報告されています。

これは、microSD カードに使われる TLC フラッシュメモリーの耐久性が原因で、製品によっては非常に短期間（数週間程度）で録画が停止するケースもあります。

ほとんどの場合、Viewla シリーズを再起動することで録画が再開しますが、根本的には microSD カードの寿命が原因ですので、もし録画が止まってしまった場合は、microSD カードの交換をご検討ください。

ご使用の microSD カードの種類によっては、microSD カードに保存できるファイル数やフォルダ一数に上限があります。そのため、頻繁に人通りや動きがある場所で動体検知や人体感知での録画を行うと、容量が余っていても録画が停止する恐れがあります。

microSD カードは 64GBまでの SDXC 対応で、class10 以上を推奨しています。

64GB で約 2 週間の録画ができます（設定初期値でご利用の場合）。

長期間の録画をされる場合は、NAS のご利用をお勧めいたします。

なお、弊社では耐久性、書き込みスピードなどに優れ、Viewla シリーズの microSD カード録画に最適な microSD カード「VSD-001064」もご用意しております。



安全上のご注意

動作条件の温度範囲を超える場所では使用しないでください。
電源アダプターは屋内専用です。電源は屋内からとるようにしてください。
水洗いや分解、改造はしないでください。
周波数 50Hz、60Hz 以外の電源では使用しないでください。
電源アダプターは、付属品以外の使用や、電源アダプターコードを加工したりしないでください。
カメラ本体の LAN ケーブル部、ならびに付属品は、防水仕様ではありません。これらが屋外へ晒される場合は、必ず耐候性処理を施してご使用ください。

※本資料に記載された内容は、予告なく変更することがございますので、予めご了承ください。

フル HD ドーム型 IP ネットワークカメラ **Viewla IPC-19p 取扱説明書**

2022 年 1 月 26 日 第五版発行

お問い合わせについて

Viewla シリーズご購入後の弊社製品または弊社アプリケーションに関するご質問は、下記にて対応しております。

※非正規出荷品（Viewla シリーズ以外）の場合はお答えいたしかねますので、予めご了承ください。

※お問い合わせいただく前に、以下のことをご確認ください。

- カメラ ID ▪ カメラモデル ▪ カメラの接続状況や配線状況 ▪ 具体的な症状や動作状況

▶ 故障時の修理につきましては、お買い上げいただいた販売店にご確認ください。

 SolidCamera お問い合わせ窓口

▶ ソリッドカメラ ホームページ

<https://www.solidcamera.net>

- ・最新版 CamView のダウンロード
- ・トラブル発生時の解決方法
- ・技術的な不明点



▶ ソリッドカメラ お問い合わせフォーム

<https://www.solidcamera.net/contact/>



困ったときはソリッドカメラで検索！

ソリッドカメラ

検索

よくある質問・FAQ検索のほか、より詳しい取扱説明書を
ダウンロードいただけます。